

「平成25年度学長と学部卒業予定者との懇談会」で学生から出された意見等への回答

No	要 望 事 項	部局等名	回 答
1	講義の教室割を掲示板だけではなく、インターネット上でも確認できるようにしてほしい。	教育センター 各学部	<ul style="list-style-type: none"> ・以前から、法文学部HP→在学生→お知らせ→時間割で教室を確認できるようにしていましたが、更なる周知を徹底します。(法文) ・平成25年度からインターネット上で閲覧が可能となっています。(教育) ・学生が掲示板を見る機会を確保するためにも、まず掲示板へ掲示を行い、その後適当なタイミングで学部ホームページにもアップロードを行うこととします。(理) ・医学科では、学年により講義室が決まっているため、対応の必要はないと考えます。(医学科) ・対応済みです。(保健学科) ・歯学部では、講義の教室割を固定しているため、ネット上で周知させる必要性はないと考えています。(歯) ・各学期の開始時に、講義室情報を入れた時間割を学部HPにPDFファイルで掲載する形であれば対応可能です。ただし、授業開始後も講義室の変更等が多々ありますので、掲示板での確認作業が日々不可欠です。したがって、学生に掲示板の確認を習慣づけてもらうためにも、インターネットへの対応は慎重に検討させていただきます。(工) ・農学部HPに教室割を記載した「時間割表」を掲載しています。(農) ・水産学部ホームページにて、教室の記載された時間割表を公表しています。(水産) ・共同獣医学部HPに教室割を記載した「時間割表」を掲載しています。(獣医) ・教育センターでは、講義室の教室割は、インターネット(教育センターホームページ)に既に載せてあります。学生には、掲示板で見るとは混雑するので、できるだけホームページで確認するように周知しています。(教セ)
② 対応済	降灰を清掃するための雑巾を教室に準備してほしい。	農学部	<ul style="list-style-type: none"> ・定期スケジュールでは清掃が追いつかない講義室もあるため、各講義室にハンドモップを設置します。(農)
3	就職活動などで利用できる拠点を東京、大阪にも設けてほしい。	学生生活課	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都世田谷区海音寺潮五郎記念館を、鹿児島大学の東京のリエゾンオフィスとして平成26年度中にオープンし、学生の宿泊施設も兼ねる予定です。
④ 対応済	教育学部のトイレが薄暗くて使用しにくいので、改善してほしい。	教育学部 (施設部)	<ul style="list-style-type: none"> ・蛍光灯の取り替え並びに輝度調整を行いました。(教育) ・昨年度、全学のトイレ調査が実施され、その結果により本年度より順次トイレのアメニティ改善が実施されます。なお、教育学部については、第1講義棟のトイレ改修がH26より実施されます。その他改善が必要な建物は、体育科実験研究棟、管理・理系研究棟、文系研究棟で年次計画的に改善が順次実施される予定です。(施設部)
⑤ 対応済	学生寮の洗濯機などの備品の修理費を大学が負担していない。また、男子寮の共同浴場が夜中2時までしか使用できない。アルバイト等で夜中に帰ってきたら使用できないので、利用時間の延長をしてほしい。	学生生活課	<ul style="list-style-type: none"> ・洗濯機等の修理等の経費については、大学がすべて負担しています。また、共同浴場の使用時間については、燃料費の節約を勘案して、使用できる時間を学生が決定しています。使用時間の延長を希望するのであれば、学生寮内の会議で決定し、その旨を連絡してください。

6	授業アンケートの結果を学生にも分かるように公表して欲しい。	教育センター 各学部	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度実施の分は、大学全体のFD活動の一部として既に公表しているため、平成25年度実施の分を、平成26年度中に公表する予定です。(法文) ・WEBと報告書によりいつでも見るができるようにしています。学生にもそのことを周知します。(教育) ・学生に結果を公表することを目的に行っているアンケートでは無いため、公開は行いません。(理) ・閲覧希望者がいた場合、学務課にて紙媒体で公表します。ホームページ上での公表については、検討します。(医学科) ・検討します。(保健学科) ・授業アンケートについては見直しを検討する予定です。アンケート結果の学部構成員、学生への公表についても併せて検討する予定です。(歯) ・工学部HPからFD報告書を閲覧可能です。(工) ・農学部では公表していません。そもそもアンケート結果は授業改善に使用するため、公表を前提としていません。全面公表した場合、単なる教員の人気投票になる恐れがあることから、公表については慎重を期したいです。(農) ・水産学部FD委員会が毎年発行している冊子にて公開し、学生も閲覧できるようにしています。(水産) ・鹿児島大学HPにFD報告書が公表されており、共同獣医学部では報告書内にアンケート結果を掲載しています。(獣医) ・教育センターでは、中間と期末に授業アンケートを実施しており、中間では授業担当教員が学生の意見を聞くことによって、後半の授業に活かすこととしています。期末は、集約した結果を授業担当教員へフィードバックし、教員の授業改善の一助とするために授業改善メモを提出してもらっています。また、他の教員の授業改善に活用してもらうために、教育センター高等教育研究開発部会で授業改善メモの内容をとりまとめ、ホームページに掲載しており、結果の分析はWeb公開されている全学FD報告書にも掲載しています。各学生からの要望に対して各教員が改善した内容を把握し、公開することは難しい状況ですが、授業担当教員がアンケートを行う前に、前年度の結果を受けて、工夫や改善した点を伝えることを推奨するなど、学生に対するフィードバック方法について、様々な視点から検討を行います。(教セ)
---	-------------------------------	---------------	---

7	就職を希望する学生に比べて、大学院に進学する学生に対しては、あまりサポートがないので、進学希望者に対するサポートをもっと充実して欲しい。	各学部	<p>・人文社会科学研究科では、大学院入試説明会を年2回実施し、その際進学希望者の相談にのる機会を設けており、またゼミ制をとる学部では、各ゼミの指導教員による所属学生への進学支援や大学院受験に関する助言・指導が日常的に行われているため、個別の進学希望学生の相談にも柔軟に対応し得るサポート体制が既に整っているものと考えています。(法文)</p> <p>・大学院等進学に関しては専門性が高く、進学希望の学生が全国的に見てどの大学や研究室に適するかはそれぞれの教員が一番把握しているため、各教員が個別に準備や対策(学習指導も含む)まで進学のサポートを行っています。また、進学希望者が多い分野では、専修でサポートも行っています。(教育)</p> <p>・日ごろから通常の講義や学生指導、サイエンス・クラブなどを通し研究を行いたい学生のサポートを行っているため、現状の対応で問題は無いと考えます。(理)</p> <p>・医学科卒業生は国家試験合格後、診療に従事するためには臨床研修が必修化されたため、学部卒業直後の進学者はないが、希望者には研究室単位でサポートしています。(医)</p> <p>・希望者がいれば対応します。(保健学科)</p> <p>・歯学部では、毎年、大学院説明会を実施し、各講座の大学院教育・研究内容、大学院生の生活が分かる冊子を作成し配付しています。(歯)</p> <p>・工学部では従来から各学科にて学生面談を実施しており、進学を含めた進路相談の機会としています。また学生係において他大学大学院の情報提供、大学院係において本学大学院入試の過去問開示を行っています。(工)</p> <p>・就職ガイダンス等は、就職だけでなく進学も含めた進路選択について説明しており、進学前から将来どういう職業に就きたいかを見据える機会にもなるため、進学希望者にも有用なサポートです。また、進学先を探すサポートとして、各大学の大学院募集要項を学生係が整理し、「進路情報スペース」にて閲覧可能としています。(農・獣医)</p> <p>・進学者には研究室単位でサポートを行っています。(水産)</p>
8	図書館(桜ヶ丘分館)の一部分だけでもいいので、24時間利用できるようにしてほしい。	附属図書館	<p>・桜ヶ丘分館も含め附属図書館では昨年度、試験期間について開館時間を延長しました。開館時間については、人件費や光熱維持管理費を考慮し、費用対効果を鑑みた時間の設定をしています。また、24時間開館については、利用者の安全確保や施設・物品管理の面から、現状では難しいです。(図)</p>
9	歯科医師国家試験対策委員用に打合せなどができるスペースを開放して欲しい。	歯学部	<p>・打ち合わせのスペースについては、必要な際には教務係に申請後、使用は可能です。24時間の勉強スペースについては、部屋の管理の点では難点がありますが、勉強スペースの拡大には講義室の開放などを含め、今後検討していきます。(歯)</p>
10	医学部にはマイアミに留学して医学について学ぶプログラムがあるので、歯学部にもそのようなプログラムを作って欲しい。	歯学部	<p>・歯学部の学術交流提携校との間で、短期的な学生の交流学習を進めることを検討します。また、留学制度の候補となるような新たな大学との学術交流の可能性を探ることを計画しています。(歯)</p>

11	<p>大学受験の時に見たパンフレットやホームページの内容が更新されていなかったため、希望していた勉強ができなかった。パンフレットやホームページの内容は最新の情報に更新して欲しい。</p>	<p>教育センター 各学部</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・法文学部においては、毎年7月、最新の情報を盛り込んだ学部パンフレットを刊行し、それをホームページにて公開しています。(法文) ・パンフレットは年1回発行(更新)しており、HPは随時更新しています。なお、パンフレット及びHPには、教員の異動(退官等)予定情報までは掲載しておりません。(定年退職以外でも退職される可能性があり、事前に退職を把握するのは困難なため)(教育) ・パンフレットの内容は毎年最新の情報に変更しており、ホームページも今年リニューアルを行いました。今後も掲載内容に変更が生じれば、随時対応を行います。(理) ・対応します。(医学科) ・対応します。(保健学科) ・歯学部HPの更新は随時行われており、特に内容更新に遅滞はありませんが、今後、HPの改編を通じて、入試関連や各種の情報提供をより積極的に行います。(歯) ・要望事項にあるパンフレットやHPが具体的に何を指すのか正確に把握できませんが、工学部で発行するパンフレット等はHP上で随時更新しています。その他の内容についても速やかに更新するよう今後一層注意して努めて参ります。(工) ・学部入試に関する「募集要項」「受験生のための大学案内」の内容は、作成時に入試実施委員会等主導で更新しています。学部HPの内容は、毎年度当初に広報委員会主導で更新しています。(農・獣医) ・パンフレットやホームページの内容については、毎年最新の情報に更新しています。(水産) ・教育センターでは、新年度の授業内容(履修案内等含む)は、随時最新版に更新していますが、大学受験時には、まだ新年度の詳細が決まっていないため、旧年度を参考にしてもらうこととなります。(教ゼ)
12	<p>作業療法士の実習時期が4年生の5月上旬からになっているため、国家試験のための勉強期間が短い。また、公務員試験などにも影響があるので、実習時期について検討をして欲しい。</p>	<p>医学部</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床実習は10月初旬で終了し、2月下旬の国試まで約5か月を確保しています。また採用試験(公務員試験も含む)に関しても実習施設に受験できるよう配慮してもらっており、実際に臨床実習中にも受験しています。このことの学生への周知が十分でない可能性があるため、今後改善を行います。(保健学科)